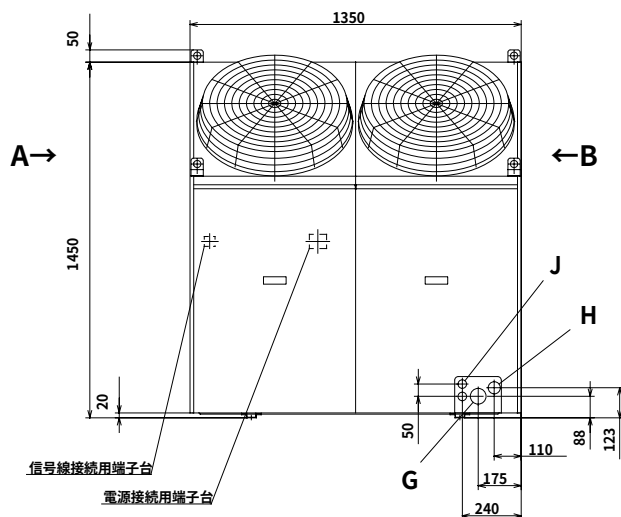
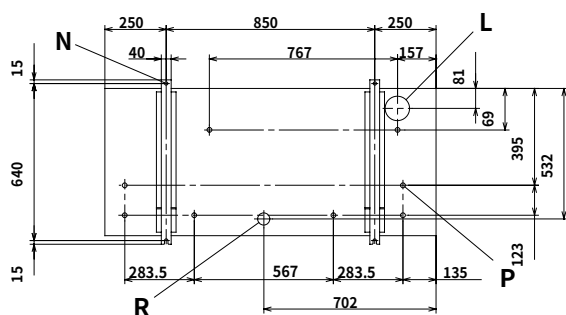


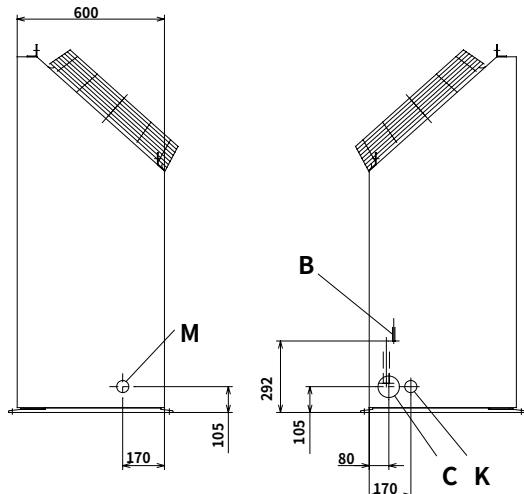
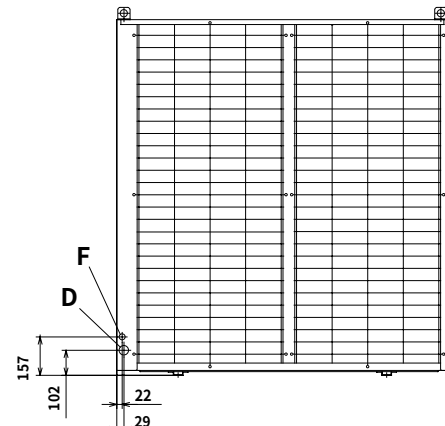
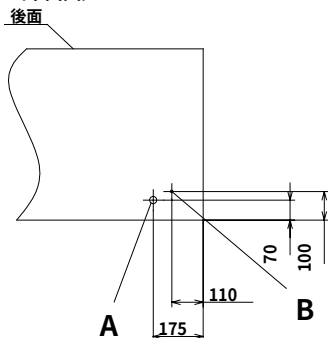
FDCJ280HKX2D FDCP280HKX2D



信号線接続用端子台
電源接続用端子台



冷媒配管接続口の寸法
(平面図)

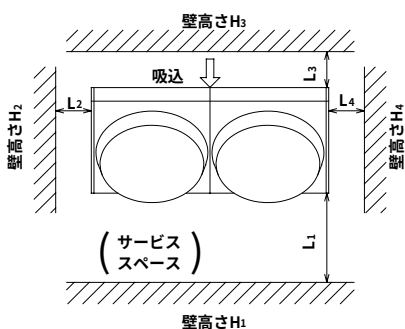


A視

B視

・記号説明

記号	内 容
A	冷媒ガス側配管接続口 Φ28.58(ろう付)
B	冷媒液側配管接続口 Φ12.7 (フレア)
C	冷媒配管取出口 Φ88
D	冷媒ガス側配管取出口 Φ39
F	冷媒液側配管取出口 Φ25
G	冷媒ガス側配管取出口 Φ65
H	冷媒液側配管取出口 Φ50
J	電源取入口 Φ35 2ヶ所
K	電源取入口 Φ50
L	配管配線下抜き用穴 Φ100
M	配線取入口 Φ50
N	アンカボルト用穴 M10用4ヶ所
P	ドレン排水用穴 Φ20 8ヶ所
R	ドレン排水用穴 Φ50



(単位:mm)

寸法	据付例 I	据付例 II	据付例 III
L ₁	開放	開放	500
L ₂	0	0	0
L ₃	300	300	300
L ₄	開放	500	0
H ₁	—	—	1000以下
H ₂	制限なし	制限なし	制限なし
H ₃	制限なし	制限なし	700以下
H ₄	—	制限なし	制限なし

注(1) ユニットは必ずアンカボルトで固定してください。

(2) 強風が吹きつける場合は、吹出口と風向を直角にしてください。

(3) ユニット上部には1m以上のスペースをとってください。

(4) 装置銘板は正面下方についています。

(5) 冷媒配管(ガス側、液側共)は現地手配です。

(6) 据付例IIIの壁高さH₁、H₃が制限値を超える場合は、L₁、L₃は下記としてください。

$$L_1 = H_1 - 500$$

$$L_3 = 300 + (H_3 - 700) / 2$$

ただし、L₃=600を超えれば

壁高さH₃の制限はありません。